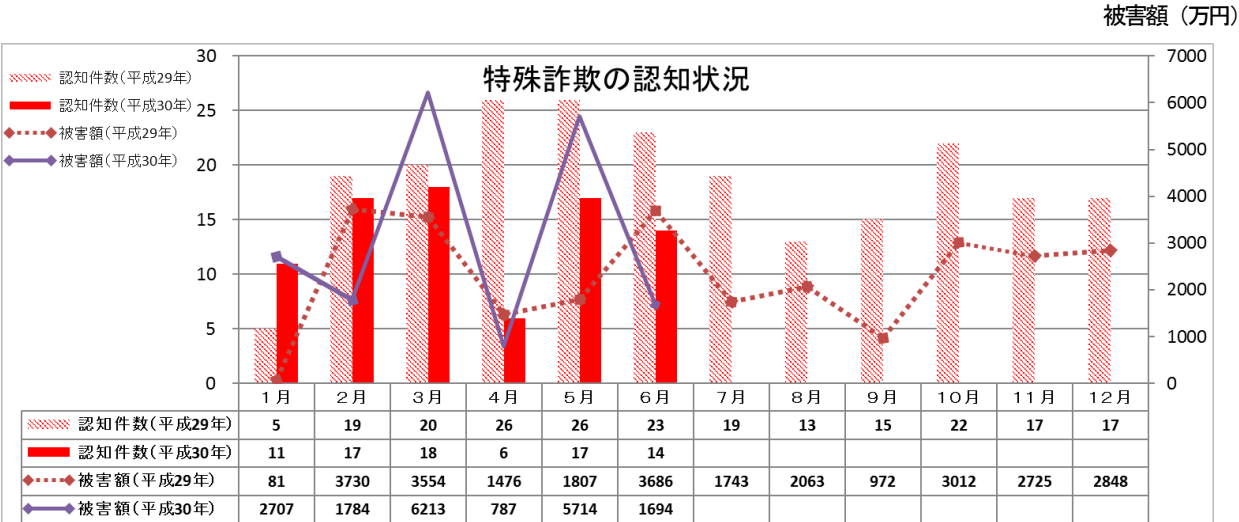


平成30年6月末の特殊詐欺の発生傾向

集計期間 H30.1.1～H30.6.30

1 認知状況

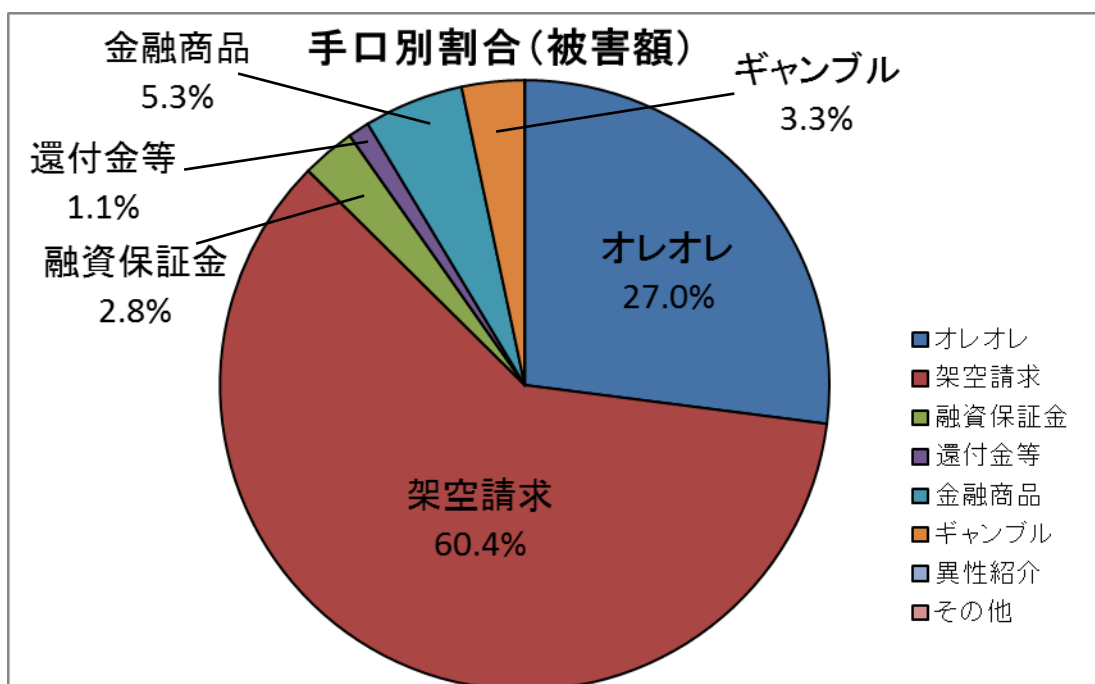
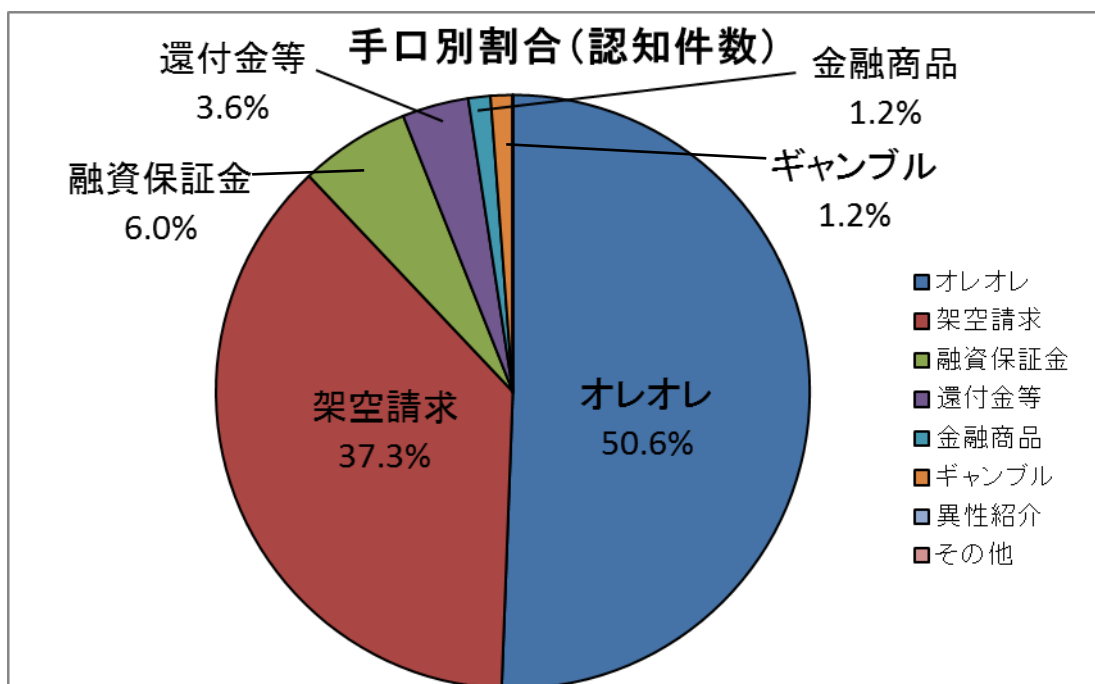
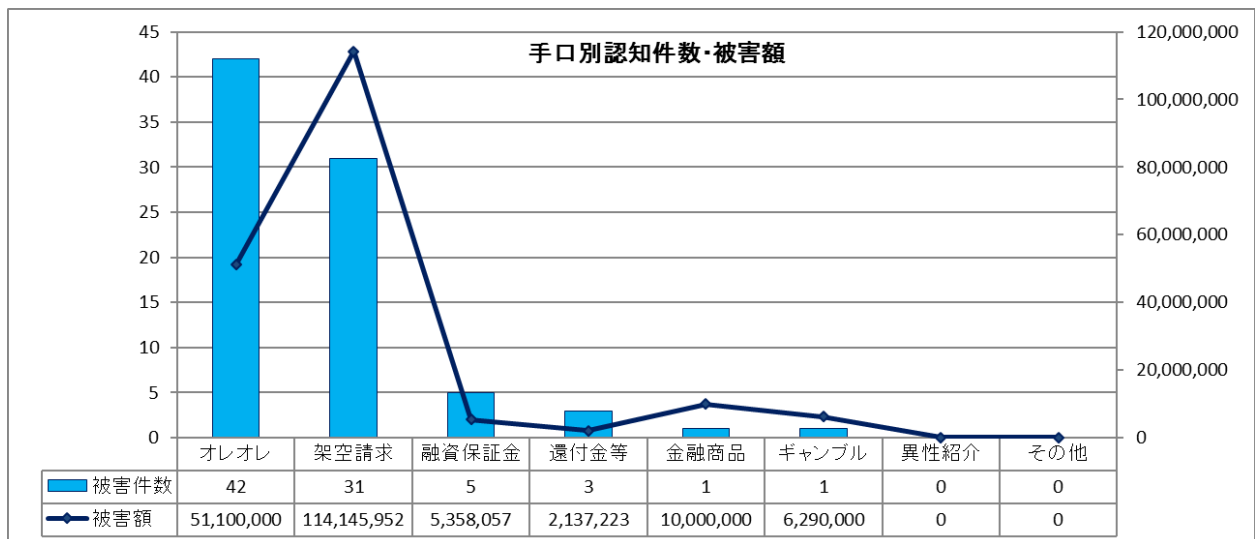
- 認知件数 83 件（前年同期比－36 件、－30.3%）、被害額 1 億 8903 万 1232 円（同＋4566 万 4431 円、＋31.9%）、1 件あたりの被害額 約 228 万円
- 認知件数のうちオレオレ詐欺が 42 件（同＋7 件）、架空請求詐欺が 31 件（同－13 件）、融資保証金詐欺が 5 件（同－5 件）、還付金等詐欺が 3 件（同－24 件）
- オレオレ詐欺、架空請求詐欺 2 つの手口の合計が、認知件数の 88.0%（73 件）を占めている。



被害額の1万円未満は切り捨て

平成30年6月末 特殊詐欺被害認知件数・被害額 前年同期比（暫定値）

区 分		平成29年中(確定値)		平成29年6月末(確定値)		平成30年6月末		前年同期比			
		件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
特殊詐欺 合計		222	277,022,680	119	143,366,801	83	189,031,232	-36	-30.3%	45,664,431	31.9%
内 訳	オレオレ詐欺	72	108,940,000	35	60,440,000	42	51,100,000	7	20.0%	-9,340,000	-15.5%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	91	86,869,929	44	31,254,668	31	114,145,952	-13	-29.5%	82,891,284	265.2%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	14	17,700,099	10	13,743,858	5	5,358,057	-5	-50.0%	-8,385,801	-61.0%
	還付金等詐欺 (返します詐欺)	39	35,128,652	27	23,291,275	3	2,137,223	-24	-88.9%	-21,154,052	-90.8%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	2	12,000,000	1	11,300,000	1	10,000,000			-1,300,000	-11.5%
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	2	16,327,000	1	3,300,000	1	6,290,000			2,990,000	90.6%
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)										
	その他	2	57,000	1	37,000			-1		-37,000	



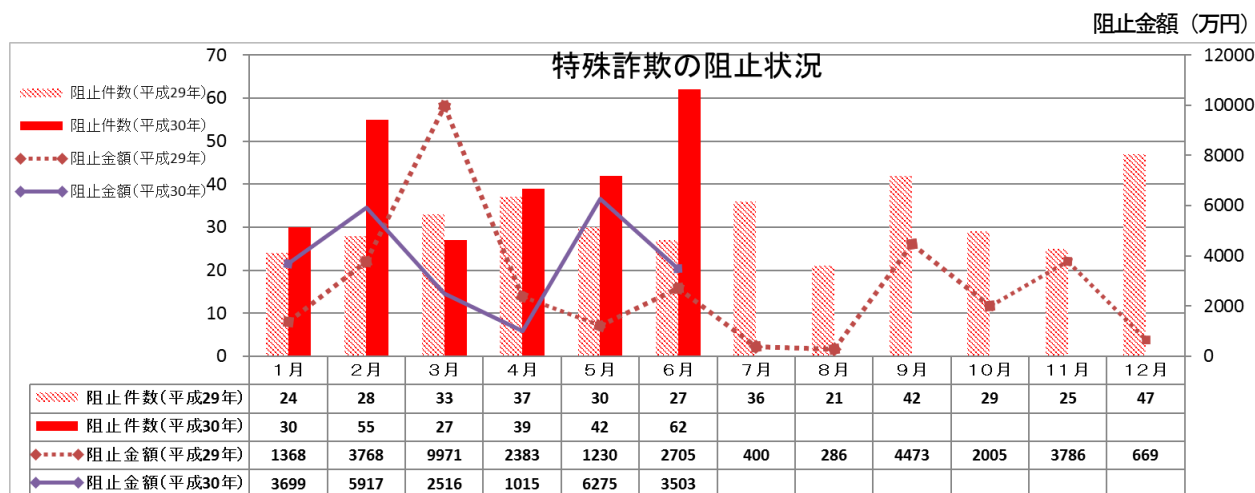
平成30年6月末 市町村別特殊詐欺被害状況（暫定値）

都道府県	市区町村	特殊詐欺合計			振り込め詐欺												振り込め詐欺以外の特殊詐欺																
		認知件数	被害金額		性別	オレオレ			架空			融資			返済金			金融			ギャンブル			異性			その他						
			金額	性別		金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別								
																										男	女	男	女	認知件数	金額	性別	認知件数
総数	総数	83	189,031,232	26	57	42	51,100,000	8	34	31	114,145,952	12	19	5	5,358,057	5	3	2,137,223	3	1	10,000,000	1	1	6,290,000	1								
長野県	信濃市																																
	小川町																																
	飯綱町																																
長野県	長野市	23	89,073,769	10	13	6	3,500,000	2	4	14	82,568,000	5	9	3	3,005,769	3																	
	飯山市																																
	栄村																																
長野県	木島平村																																
	野沢温泉村																																
	中野市	3	7,900,000	3	3		7,900,000		3																								
長野県	山ノ内町																																
	須坂市	7	7,650,000	2	5	4	3,600,000	1	3	3	4,050,000	1	2																				
	小市町	3	2,748,000	1	2	1	2,000,000	1	2		748,000	1	1																				
長野県	高山村																																
	千曲市	3	4,000,000	2	1	3	4,000,000	2	1																								
	坂城町	2	2,396,000	1	1	1	2,000,000	1	1		396,000	1																					
長野県	上田市	2	1,341,400	1	1	1				1,341,400	1																						
	長和町																																
	青木村																																
長野県	田代町	1	20,000	1						1	20,000	1																					
	小諸市	2	1,000,000	2	2		1,000,000	2																									
	小諸市	1	2,000,000	1	1		2,000,000	1																									
長野県	佐久市	2	3,800,000	2	2		3,800,000	2																									
	御代田町	1		1	1			1																									
	立科町																																
長野県	小海町																																
	川上村																																
	南牧村																																
長野県	北穂木村																																
	南穂木村																																
	佐久穂町																																
長野県	茅野市	1		1	1			1																									
	富士見町																																
	原村																																
長野県	諏訪市	1	1,000,000	1	1		1,000,000	1																									
	下諏訪町	1	1,000,000	1	1		1,000,000	1																									
	岡谷市	1	50,000	1					1	50,000	1																						
長野県	民部町																																
	伊那市	1	601,100	1				1	601,100	1																							
	箕輪町	1	400,000	1	1		400,000	1																									
長野県	南箕輪村	2	13,000,000	1	1	1	3,000,000	1													1	10,000,000	1										
	駒ヶ根市																																
	飯島町																																
長野県	中川村																																
	宮田町																																
	飯田市	5	18,538,698	5	2		2,000,000	2	1	15,400,000	1					2	1,138,698	2															
長野県	松川町																																
	高山町																																
	阿南町																																
長野県	阿平谷村																																
	瀬田町																																
	香木村																																
長野県	重信村																																
	大倉町																																
	阿南町																																
長野県	下田町																																
	赤松町																																
	大蔵町																																
長野県	木曽町																																
	上松町																																

※ 被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません。

2 阻止状況

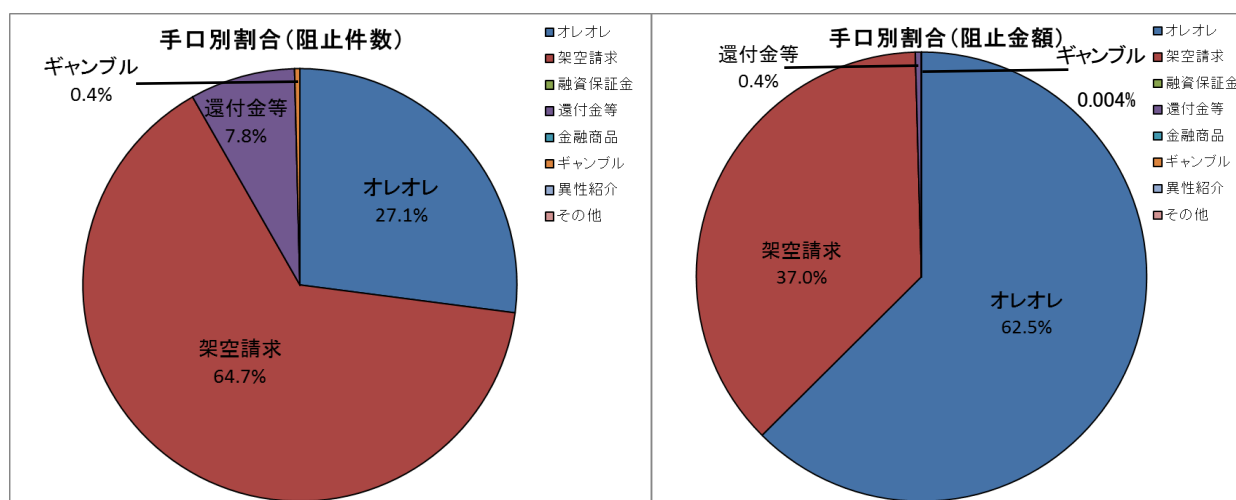
- 阻止件数 255 件（前年同期比+76 件、+42.5%）、阻止金額 2 億 2927 万 8576 円（同+1498 万 6593 円、+7.0%）、1 件あたりの阻止金額 約 89 万円
- 阻止件数の 64.7%が架空請求詐欺で 165 件（同+102 件）、27.1%がオレオレ詐欺で 69 件（同+19 件）、7.8%が還付金等詐欺で 20 件（同-42 件）
- 被害阻止者の 37.6%が家族で 96 名、17.3%が金融機関職員で 44 名、16.9%がコンビニ従業員で 43 名



阻止額の1万円未満は切り捨て

平成30年6月末 特殊詐欺被害阻止件数・阻止金額 前年同期比（暫定値）

区 分		平成29年中(確定値)		平成29年6月末(確定値)		平成30年6月末		前年同期比			
		阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	増減率	阻止金額(円)	増減率
被害阻止 合計		379	330,513,671	179	214,291,983	255	229,278,576	76	42.5%	14,986,593	7.0%
内 訳	オレオレ詐欺	105	278,996,592	50	182,798,000	69	143,350,000	19	38.0%	-39,448,000	-21.6%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	131	44,919,902	63	26,787,902	165	84,920,020	102	161.9%	58,132,118	217.0%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	4	960,000	2	560,000			-2		-560,000	
	還付金等詐欺 (返します詐欺)	136	4,482,177	62	2,996,081	20	999,056	-42	-67.7%	-1,997,025	-66.7%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	1	1,000,000	1	1,000,000			-1		-1,000,000	
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	1	5,000			1	9,500	1		9,500	
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)										
	その他	1	150,000	1	150,000			-1		-150,000	



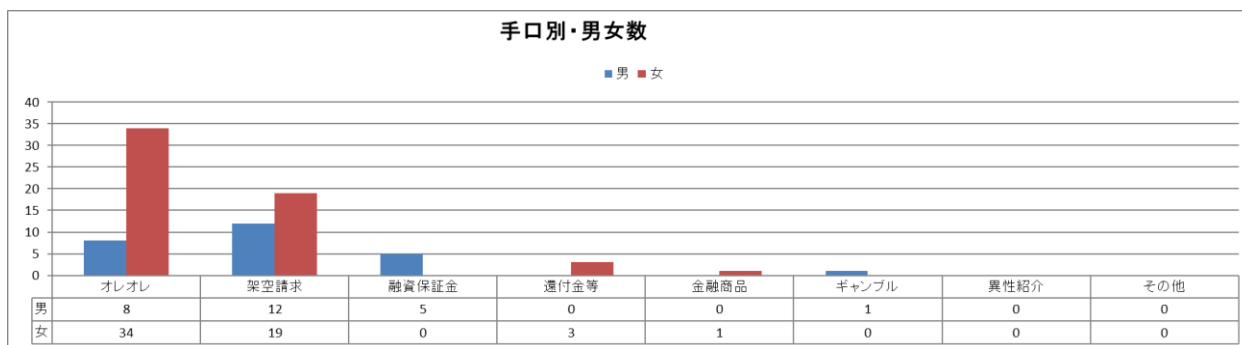
平成30年6月末 特殊詐欺被害阻止者の一覧

被害阻止者(名)	特殊詐欺									阻止金額(円)
		オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	金融商品等	ギャンブル	異性紹介	その他	
金融機関職員	44	27	13		3		1			127,159,556
コンビニ従業員	43		43							6,625,800
運送業者	2	2								5,500,000
警察官										
家族	96	35	60		1					78,527,760
知人	13	3	10							3,440,000
一般人	1		1							290,000
その他	56	2	38		16					7,735,460

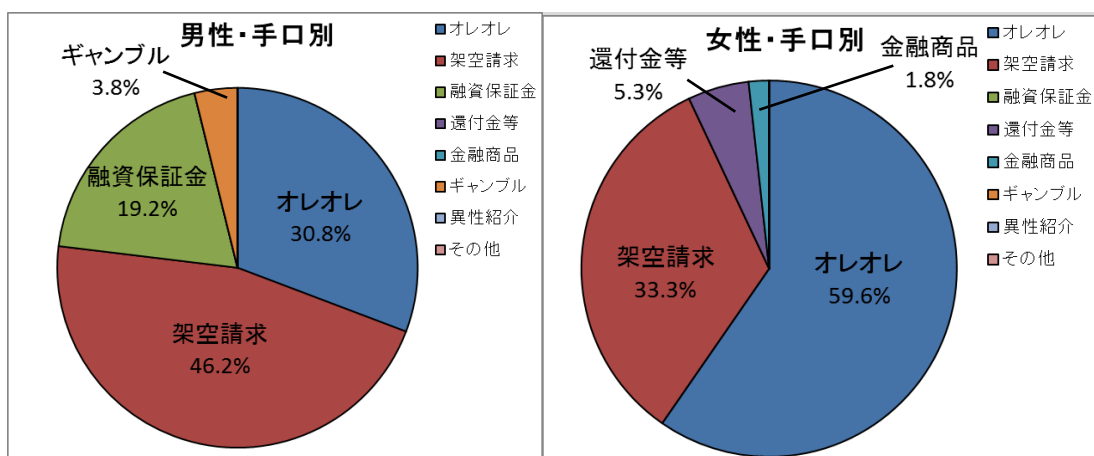
※ その他：県・市町村などの行政職員（35名）、民間会社の社員（17名）、ケアマネージャー（1名）、書籍店従業員（1名）、司法書士（1名）、不詳（1名）

3 被害者の男女別数

- 被害者の31.3%が男性（26名）、68.7%が女性（57名）
- オレオレ詐欺の被害者は、19.0%が男性（8名）、81.0%が女性（34名）
- 架空請求詐欺の被害者は、38.7%が男性（12名）、61.3%が女性（19名）
- 融資保証金詐欺の被害者は、100%が男性（5名）
- 還付金等詐欺の被害者は、100%が女性（3名）



- 男性被害者は、架空請求詐欺が46.2%、オレオレ詐欺が30.8%
- 女性被害者は、オレオレ詐欺が59.6%、架空請求詐欺が33.3%



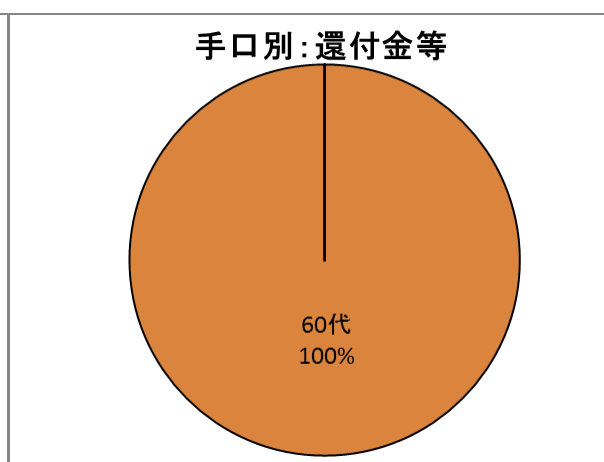
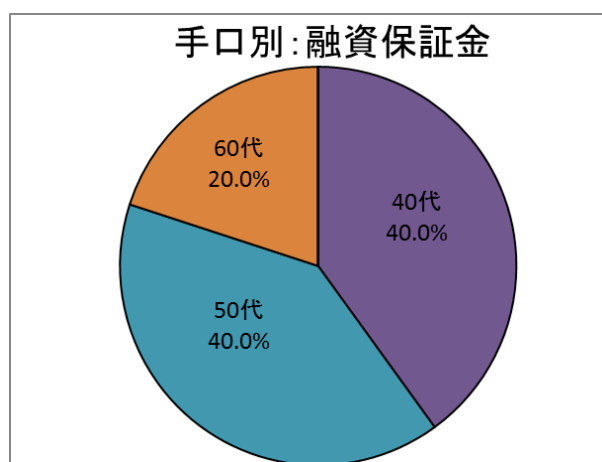
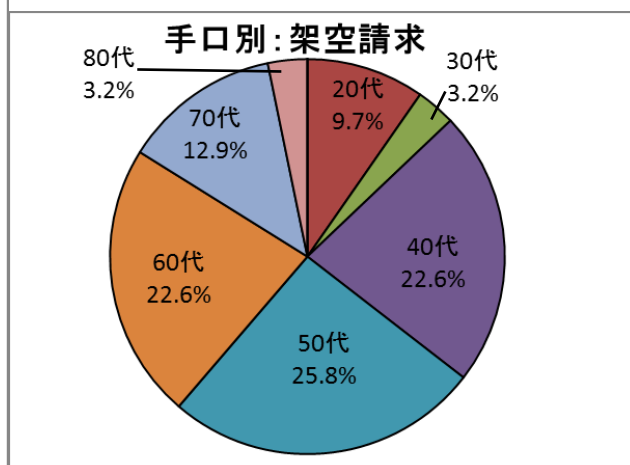
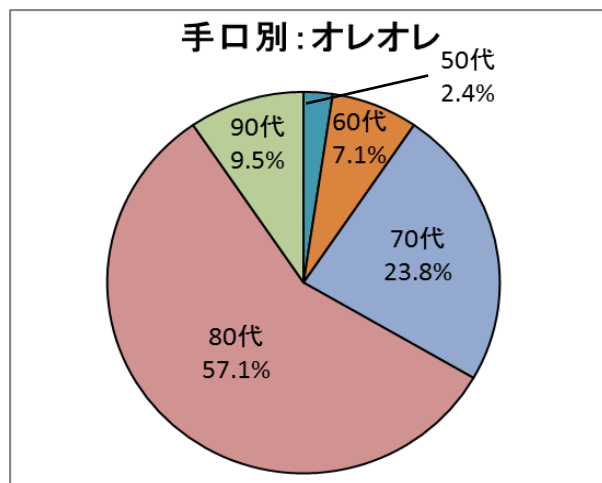
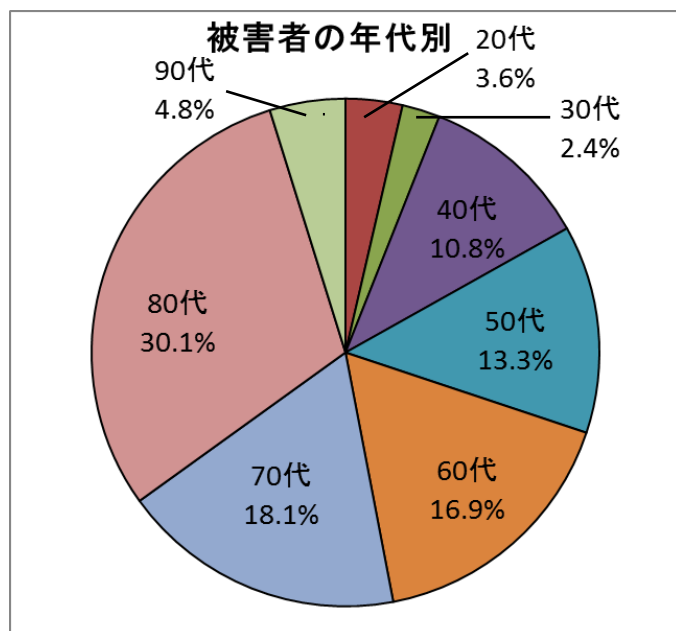
4 被害者の年代別

○ 被害者の69.9%が60歳以上

(内訳：60歳代が16.9%、70歳代が18.1%、80歳代が30.1%、90歳代が4.8%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
合計	0	3	2	9	11	14	15	25	4	83

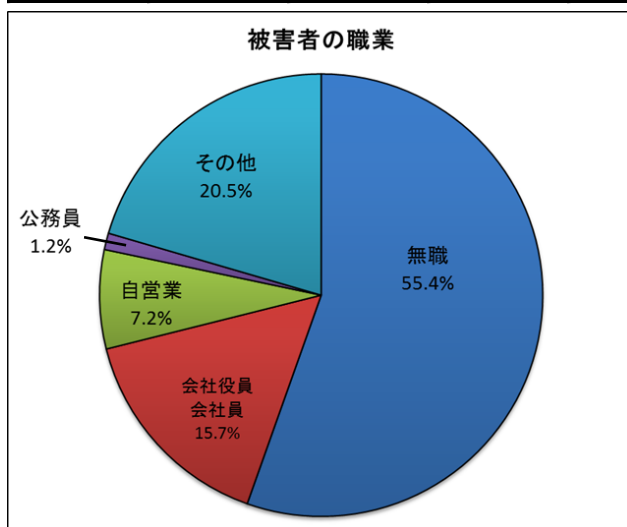
60歳代の内訳は、65歳以上が8人



5 被害者の職業

○ 被害者の55.4%（46名）が無職、15.7%（13名）が会社役員・会社員

無職	会社役員 会社員	自営業	公務員	その他	合計
46	13	6	1	17	83



※ その他は、被害者の勤務先や業種が未聴取等のため、職業が不詳なもの

6 詐取（振込・送金等）方法（延べ191回中）

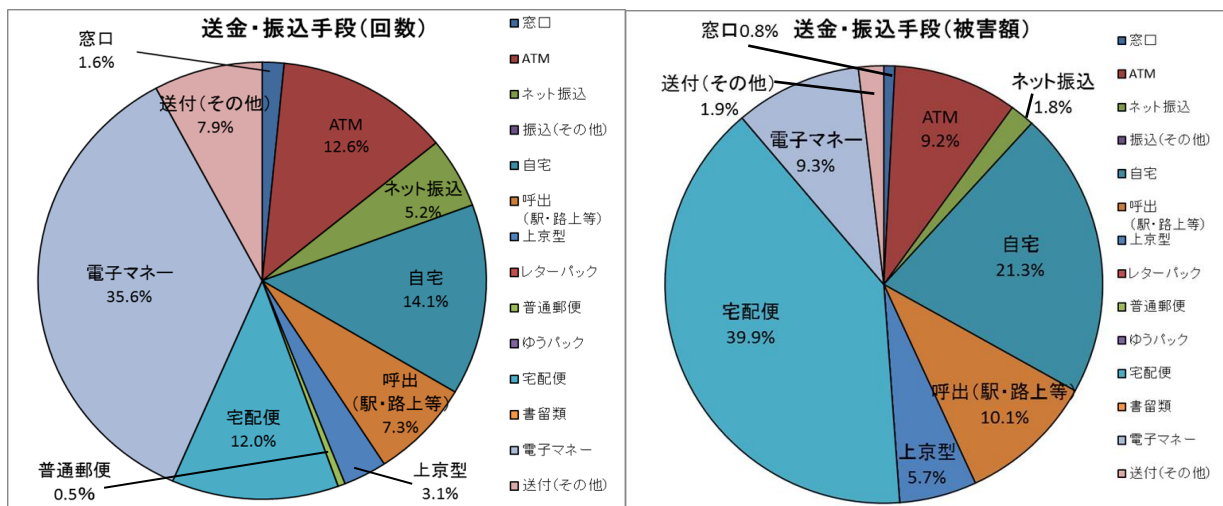
- 被害現金等の詐取方法は、
 振込型が37回（ATMが12.6%、ネット振込が5.2%）
 手交型が47回（自宅が14.1%、呼出（駅・路上等）が7.3%）
 送付型が107回（電子マネーが35.6%、宅配便が12.0%）

	振込型				手交型			送付型						合計	
	窓口	ATM	ネット振込	振込(その他)	自宅	呼出 (駅・路上等)	上京型	レターパック	普通郵便	ゆうパック	宅配便	書留類	電子マネー		送付(その他)
回数	3	24	10		27	14	6		1		23		68	15	191
被害額(円)	1,550,000	17,354,180	3,421,652		40,200,000	19,000,000	10,800,000				75,500,000		17,668,000	3,537,400	189,031,232

※ 振込型（その他）は、振込みの方法が不明なもの

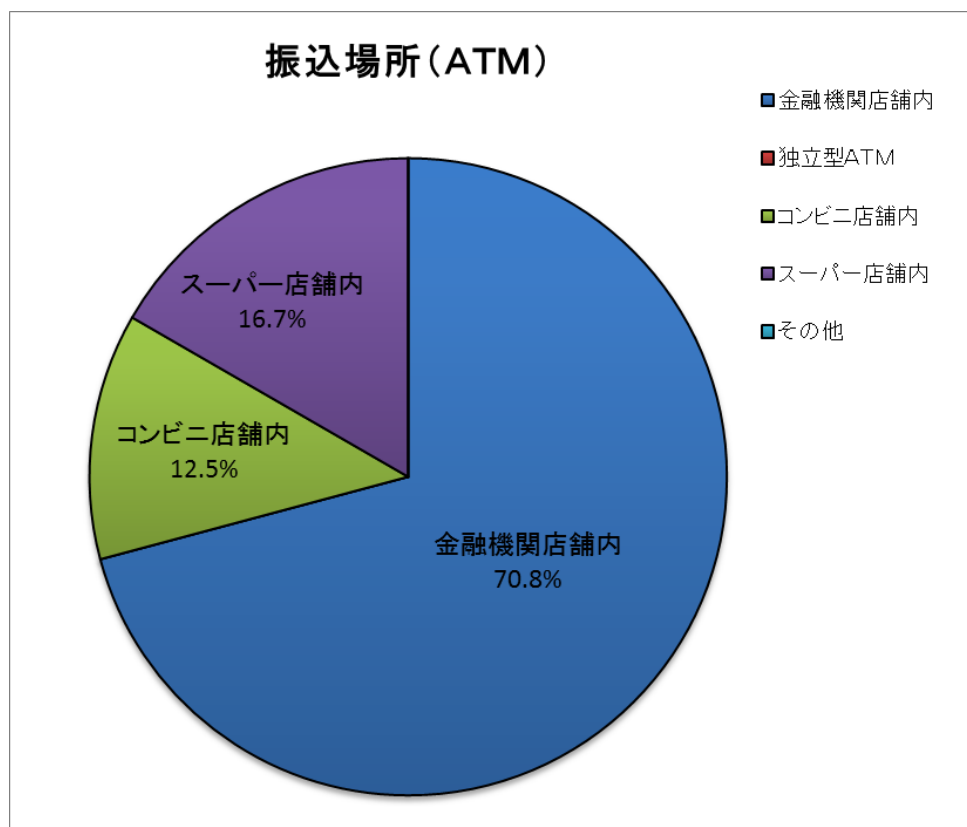
※ 上京型は、被疑者が県外に被害者を呼び出して現金等を詐取すること

※ 送付型（その他）は、コンビニエンスストアでの収納代行決済(15)



【振込場所（ATM）】

振込場所	金融機関店舗内	独立型ATM	コンビニ店舗内	スーパー店舗内	その他	合計
振込回数	17	0	3	4	0	24



※ 独立型ATMは、金融機関が店舗や施設の外に設置しているATM

※ 振込の回数は、延べ回数（一人の被害者が複数回利用）

7 振込先の口座名義（延べ37回）・送金先の宛名（延べ23回）

○ 振込先は、36回が個人名義口座、1回が会社名義口座

○ 送金先は、23回が個人名宛住所

【振込先】

口座名義	会社名	個人名	不明	合計
振込回数	1	36	0	37

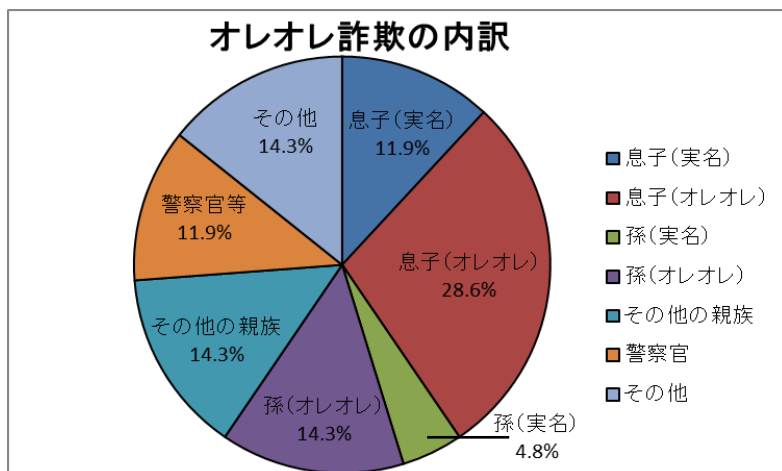
【送金先】

送金先名義	会社名	個人名	不明	合計
送金回数	0	23	0	23

8 手口別特徴

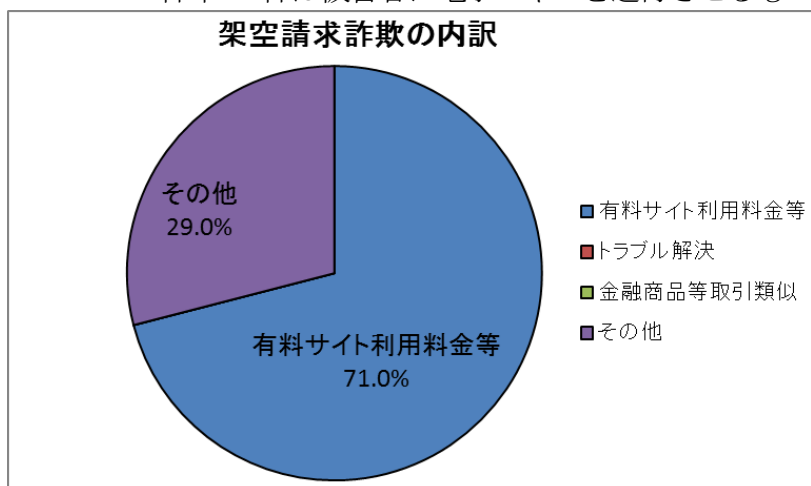
(1) オレオレ詐欺 (42 件中)

- 息子騙りが17件、孫騙りが8件、その他の親族騙りが6件、警察官等騙りが5件、その他が6件

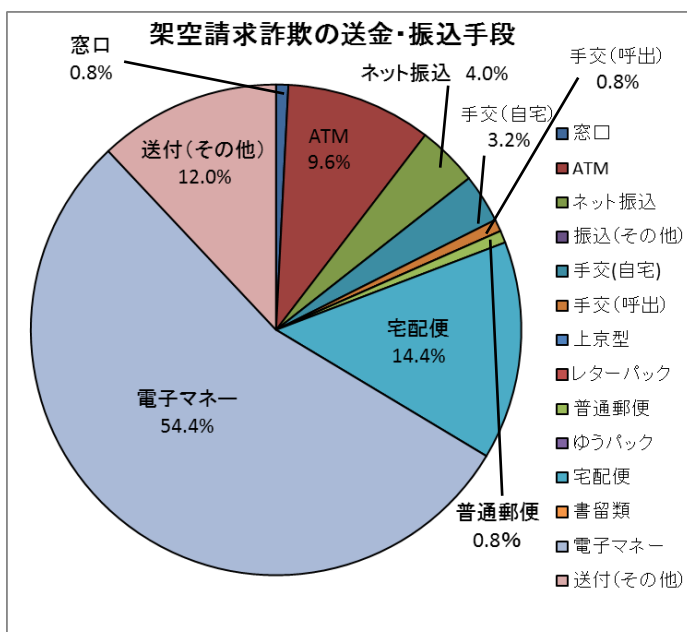


(2) 架空請求詐欺 (31 件中)

- 有料サイト利用料金等の名目が22件
31件中15件は被害者に電子マネーを送付させるもの



- 架空請求詐欺の詐取 (振込・送金等) 方法 (延べ125回中)



広報資料 別記

平成 30 年 6 月末の特殊詐欺発生傾向（特記事項）

1 前兆事案

手口	平成 29 年 6 月末	平成 30 年 6 月末	増減
オレオレ	658	520	-138
架空請求	88	911	+823
還付金等	95	40	-155
融資保証金	0	1	+ 1
その他	52	13	- 39
合計	993	1,485	+492

○ 特徴

- ・ 前兆事案は前年同期に比べ 492 件増加（1,485 件）
- ・ 架空請求詐欺が前年同期に比べ 823 件増加（911 件）
- ・ 架空請求詐欺のうち、52.6%が「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」や「民事訴訟通告書」等と題するハガキによるもの（479 件）
- ・ オレオレ詐欺が前年同期に比べ 138 件減少
- ・ 還付金等詐欺が前年同期に比べ 155 件減少

2 特殊詐欺被害の傾向

○ オレオレ詐欺被害が増加傾向

- ・ 6 月末現在、前年同期に比べて 7 件増加（42 件）
- ・ 6 月中、家電量販店の従業員や金融機関の職員を装い、キャッシュカードや通帳をだましとる被害が発生（3 件）

○ 還付金等詐欺被害が減少傾向

- ・ 6 月末現在、前年同期に比べて 24 件減少（3 件）

3 被害防止対策

典型的な被害事例は次のとおりです。

○ オレオレ詐欺被害（親族騙り）

〈5 月までに確認されている例〉

被害者宅に、息子、孫、甥等の親族を騙る者から、「喉にポリープができた。病院に行ったら、診察中に現金が入ったカバンを盗まれた。すぐに現金を用意してほしい。」などと電話があり、被害者は、金融機関等で現金を用意し、犯人から指定された場所等で現金やキャッシュカードをだましとられた。

○ オレオレ詐欺被害(家電量販店従業員・金融機関職員等騙り)

〈6 月中に確認された例〉

被害者宅に、家電量販店の従業員や金融機関の職員を装う男から、「家電量販店であ

あなたのカードを使って買い物をしている人がいます。」「あなたが今お持ちのキャッシュカードも誰かに悪用されてしまうかもしれません。キャッシュカードを預けてもらえばセキュリティを強化したものに作り替えます。」「お宅にキャッシュカードを受け取りに行きます。暗証番号を教えてください。」などと電話があり、被害者は暗証番号を教えた上、自宅にきた男にキャッシュカードや通帳を手渡し、被害に遭った。

○ 架空請求詐欺被害〈6月中にも確認された例〉

被害者が、メールや電話で「有料サイト料金が未納です。料金を支払わないと裁判になります。」「複数のコンビニエンスストアでギフト券（電子マネー）を購入してください。」などと言われ、複数のコンビニエンスストアで電子マネーを購入して番号を教え、被害に遭った。

このような事例を踏まえ、次の対策を心がけるようお願いします。

特殊詐欺撲滅三ない運動+1（プラスワン）として、

○ 「渡さない！」

電話で息子や孫、警察官、家電量販店従業員等を名乗る者から、現金やキャッシュカードを要求されても、絶対に渡さない。

キャッシュカードの暗証番号は他人には絶対教えない。

（家族や警察にまず相談する）

○ 「払わない！」

突然、電話やメール、はがきでサイトの利用料金等を請求されて「裁判になる」などと言われても無視し、こちらから絶対に電話をかけない、払わない、現金を宅配便で送らない。電子マネーを購入しない。

（家族や警察にまず相談する）

○ 「電話に出ない！」

オレオレ詐欺の最初の電話は、ほとんどの場合、自宅の固定電話にかかってくることから、犯人と直接話をしないようにするため、常に留守番電話に設定し、メッセージを残さない人の電話には出ない。

○ 「振り込ませない！」

県民総ぐるみでお互いに声をかけ合い、被害を未然に防止する。